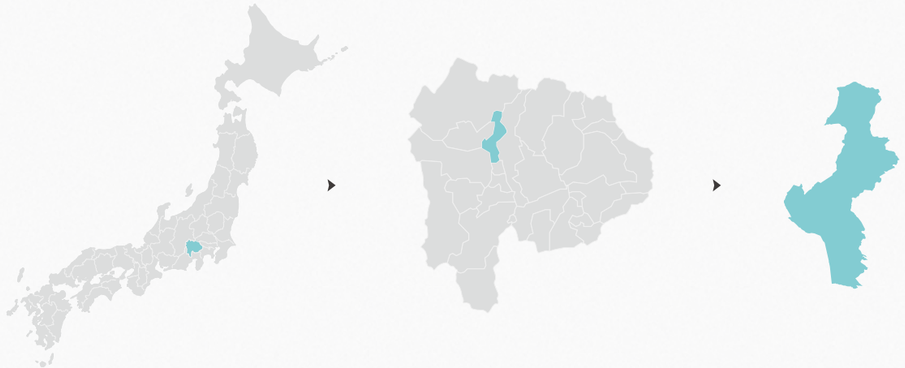
KAISHI no SHIORI
ACCESS

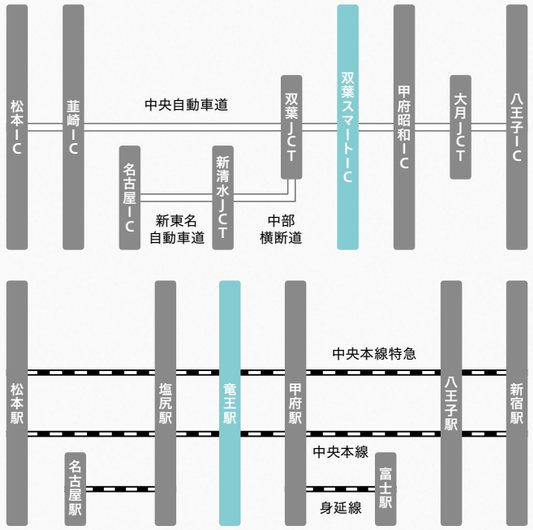
甲斐市へのアクセス

ACCESS

日本列島のほぼ中央で、東京都、神奈川県、静岡県、長野県、埼玉県に囲まれた山梨県の中西部に位置しています。



東京・長野・静岡方面からもアクセス良好



車をご利用の場合

中央自動車道
・八王子IC～双葉スマートIC（約60分）
・松本IC～双葉スマートIC（約70分）

中部横断道
・新清水IC～双葉スマートIC（約60分）
・名古屋IC～双葉スマートIC（約160分）

電車をご利用の場合

JR中央本線
・新宿駅～竜王駅（特急で約110分）
・松本駅～竜王駅（特急で約90分）
・名古屋駅～竜王駅（特急で約210分）

JR身延線
・富士駅～竜王駅（特急で約120分）

東京（八王子）約60分 | 静岡（新清水）約60分 | 長野（松本）約70分 | 名古屋 約160分

竜王駅発着の高速バスも充実！！

竜王駅 ⟷ 新宿 | 横浜 | 静岡 | 名古屋 | 京都・大阪 | 羽田空港 | 成田空港



ふるさとチョイス

特産品盛りだくさん！
ふるさと納税でも
応援してね！

お問い合わせは
甲斐市役所
秘書課

〒400-0192 山梨県甲斐市篠原2610
TEL 055-267-7223 FAX 055-276-7216
citypro@city.kai.yamanashi.jp
https://www.city.kai.yamanashi.jp/

YAMANASHI
KAISHI
TRAVEL
GUIDE BOOK

甲斐市の栞

KAISHI no SHIORI

TAKE FREE

山梨県
甲斐市観光
ガイドブック



甲斐市の
栞
KAISHI no SHIORI

YAMANASHI
KAISHI
TRAVEL
GUIDE BOOK

甲斐市ってどんなまち？

甲斐市は、山梨県中央の甲府盆地に位置し、住宅地と農地を有する平坦な市街地が広がる南部地域と、豊かな森林資源や自然景観を有する北部地域で構成されています。

南部地域は甲府盆地の北西部を流れる釜無川の度重なる氾濫と、氾濫を鎮める人々の知恵と努力が肥沃な砂質土壌を生み、四百数十年を経て今も雄々しい姿をとどめる信玄堤があります。また、その水はけのよさから甲斐市特産の里芋「やはたいも」の生産地として知られています。

一方、北部地域は、秩父多摩甲斐国立公園に指定される森林地帯で、日本遺産御嶽昇仙峡などの景勝地を有し、自然条件を利用した果樹栽培やワイン醸造も行われ、沢沿いや谷筋などに形成された集落群とあわせて観光地としての特性も有しています。

Hotspring P09 温泉
History P10〜P12 歴史
Nature P03 自然
Activity P05〜P08 遊ぶ
Festival P04 祭り









山梨県甲斐市
マスコットキャラクター
やはたいぬ

公式X

甲武信
ユネスコエコパーク

甲武信ユネスコエコパーク〜四大河の源流域〜

構成する地域の名称である甲州（山梨県）、武州（埼玉県、東京都）、信州（長野県）の頭文字とエリア中央に位置する甲武信ヶ岳から命名された「甲武信ユネスコエコパーク」は甲武信ヶ岳、金峰山、雲取山などの日本百名山に挙げられる美しい峰が連なる奥秩父主稜を中心に荒川、多摩川、富士川、信濃川源流部及びその周辺地域を指定しています。

この地域は山岳や森林に加え御嶽昇仙峡などの渓谷が四季折々に彩りを変える日本的で素朴な美しい自然に恵まれており、多様な生態系が保全されています。

ユネスコエコパークとは正式名を生物圏保存地域といい、ユネスコによって国際的に認定された地域です。日本では親しみをもってもらうため「ユネスコエコパーク」と呼んでいます。



天神森から仙娥滝まで約4キロメートルの谷あい両岸には奇岩怪石が続いており、春夏は花崗岩の岩壁に松の緑がよく調和し、秋には紅葉があざやかに映える絶景スポットです

MAP P13 C-6

KAISHI no SHIORI NATURE

御嶽昇仙峡

MITAKESHOUSENKYO

JAPAN HERITAGE 日本遺産



日本一の渓谷美、その美しさの神髄

かつて皇太子殿下（後の昭和天皇）が当時から名勝地として有名であった九州大分の耶馬渓を引き合いにして、「耶馬渓以上である」とお言葉を述べられた御嶽昇仙峡。令和2年6月19日に23件の構成文化財とともに日本遺産の認定を受けました。花崗岩が作る迫力の断崖、清冽な流れにより作られた奇岩の連なりの美しさは圧巻です。水晶の一大産地であった昇仙峡一帯に古くから根付いた水晶を神聖視する水源信仰より始まった匠の技は宝飾産業都市の礎となっています。また現代の電子機器などの最先端分野で応用されています。



冬の長潭橋

TOPIC

昇仙峡の成り立ち

昇仙峡は荒川上流に位置する、長潭橋（ながとろばし）から仙娥滝（せんがたき）までの約4kmに渡る渓谷です。もともとは、岩盤が連なる深い谷で、荒川右岸の山々を越える険しい道を通っていました。そこで、江戸時代後期、地元の猪狩村（現在の甲府市猪狩町）に住んでいた長田円右衛門が、人馬が安心して通ることができる、生活のための道を造ろうと、近隣の村などと協力して工事を開始しました。途中、豪雨により道が流されるなど、工事の中断を余儀なくされましたが、着工から約9年を経て天保14年（1843年）御嶽新道が開通しました。開通後も円右衛門は、新道の保全に努めながら、新道沿いの渓谷を精力的に紹介し、その美しさを伝えていったそうです。こうした努力により、昇仙峡は徐々に世間に知られるようになり、昭和28年（1954年）には国の特別名勝に指定され、観光地として発展してきました。





MAP P14 F-3

甲斐市サクラまつり【毎年3月下旬】

市の花「サクラ」をシンボルに春の訪れを祝い愛でる

市の花「サクラ」の開花時期に合わせたイベントです。桜花爛漫なうららかな春の日に家族みんなで集まり、イベントを楽しんだりサクラを愛でたり、甲斐市の春を堪能頂けます。

KAISHI no SHIORI FESTIVAL

甲斐市の祭り

FESTIVAL





おみゆきさん【毎年4月15日】

1200年の歴史を持つ水防祈願の大祭「おみゆきさん」

MAP P14 F-3

おみゆきさんは、今から約1,200年前の平安時代に天皇が勅使を遣わし、釜無川の水難を防ぐため、一宮浅間神社、二宮美和神社、三宮玉諸神社に命じて水防祈願を行わせたのが起源とされています。神輿の担ぎ手は、紅おしろいに長じゅばん、白足袋という女性の格好で独特の掛け声とともに堤を踏み固める動作で練り歩きます。神輿の下を子どもがくぐると無病息災の御利益があると言われています。







大弐学問祭【毎年9月（秋分の日）】

MAP P14 F-4

甲斐市出身の大学者「山県大弐」の遺徳を偲ぶ

甲斐市出身の大学者「山県大弐」の遺徳を偲び9月（秋分の日）に山縣神社で大弐学問祭を開催します。江戸時代に民主主義の先駆けと言える思想を唱えた山県大弐は多くの学問を修めたことから地元では「学問の神様」として崇拝されており、お祭り当日は学問成就祈願の参拝者のほか、神輿や出店など多くの人で賑わいます。山県大弐の著書「柳子新論（りゅうししんろん）」は、吉田松陰に影響を与えたといわれ、松陰の門下生である久坂玄瑞は、著書「俟采擇録（しさいたくろく）」の中で山県大弐に思いを馳せております。

KAISHI no SHIORI
ACTIVITY

CITY AREA

まちで遊ぶ

甲斐市の穏やかな空気のなかで
ゆったり自由時間。
お気に入りの場所が
見つかるかな？



写真はイメージです

ワイナリーを巡りお気に入りの１本に出逢う

甲斐市はワイン用のぶどう栽培に理想的な土地で、
市内にある3つのワイナリーはそれぞれが魅力あふれるワインを造っています。
ワインの醸造施設や貯蔵庫の見学、テイスティングなどが楽しめます。



サントリー 登美の丘ワイナリー

南に富士山を仰ぎ、眼下に甲府盆地を望む登美の丘。ひとつひとつ丁寧に育てたぶどうが手摘みされ、ワインに醸され、瓶詰されるまで、一貫したワインづくりを行っています。ワイナリーツアーや、見学用ぶどう畑の自由散策、自園産ぶどう100%のワインが揃うショップでのテイスティング（有料）など、楽しみ方は様々です。

おすすめワイン
フロムファーム 甲斐 赤 2020



登美の丘ワイナリーと甲斐市は、地域共生・地域活性化を共に推進していく取り組みをしています。そんなコラボレーションから生まれたこのワインは、エレガントな果実香と奥行きを感じられるやさしい味わいの赤ワインです。

● 〒400-0103 甲斐市大垈2786
● 0551-28-7311



敷島醸造

「良いワインは良い葡萄から」を創業からの理念とし、自社農場で採れた葡萄だけを使って純粋な日本ワインを造り続けている農家兼ワイナリーです。心地よい風と日当たりに恵まれた標高600mの「菩提農場」では、シェンブルガーといった欧州系の希少な品種も栽培しています。またログハウスのワイナリーでは無料試飲もできます。

おすすめワイン
KaiNoir



山梨県を代表する甲斐ノワール種を醸造。甲斐ノワールはブラッククイーンとカベルネソーヴィニヨンの交配品種で両者の特徴を巧く組み合わせた華やかな個性が感じられ、樽の香りがマッチしたほど良いタンニンの赤ワインです。

● 〒400-1113 甲斐市亀沢3228
● 055-277-2805



シャトレーゼ ベルフォーレワイナリー

シャトレーゼ ベルフォーレワイナリーは、日本一の葡萄とワインの産地である山梨県の茅ヶ岳南麓に広がる旧双葉町にあり、前方に雄大な南アルプス連峰、右方には八ヶ岳を望む素晴らしい環境のなかにあります。県産ブドウ以外でも世界中の良質なワインを原料に本格ワインからリーズナブルなテーブルワインまで醸造・瓶詰めしております。試飲などの詳細についてはお問い合わせください。

おすすめワイン
シェンブルガー



山梨県北杜市にある自社畑で収穫したシェンブルガー種を使用。シェンブルガー種特有の華やかなマスカット香と穏やかな酸味、程よい甘みが特徴です。フレッシュタイプのチーズや生クリームを使用したデザートなどと相性の良いワインです。

● 〒400-0105 甲斐市下今井1954
● 0551-28-4451



赤坂台総合公園

MAP P14 F-3

赤坂台総合公園（通称ドラゴンパーク）には約850mの周遊路沿いに植えられた260本の桜をはじめ、季節ごとの花が植えられた約2,400㎡の花壇など自然あふれる都市公園です。広大な芝生広場や、すべり台、噴水など、家族で安心して過ごすことができます。

● 〒400-0118 甲斐市竜王338-2

TOPIC

ドラゴンパークの名前の由来は？

ドラゴンパークの愛称で親しまれている赤坂台総合公園。愛称の由来は地名の竜王にちなんでいます。竜の王？と思いますよね。竜王という名前はむかし釜無川の高岩近くに住んでいた龍の伝説から名付けられたと言われています。悪い龍でしたが和尚さんの説法で改心して良い龍になったそうです。ドラゴンパークのどこかに大きな龍が隠れているので探してみてね。

家族みんなで楽しめる憩いのスポット



双葉水辺公園

巨大なティラノサウルス型すべり台や、水と触れあうことができるじゃぶじゃぶ池など、子供たちが元気いっぱいに遊ぶことができる親水公園です。

● 〒400-0105 甲斐市下今井1136-7先



甲斐市岩森の花畑

約6,600㎡の花畑は、春にはポピー、秋にはコスモスが一面に咲き誇ります。天気が良い日には富士山や南アルプスが望める最高のロケーションとなります。

● 〒400-0106 甲斐市岩森1853



梅の里

春の花見といったらまず梅。広さ約8haの梅の里という名所では15種類の梅の木が丘の上から下まで見事にうめ尽くしています。3月上旬からが見頃です。

● 〒400-0121 甲斐市牛句2814



ゆうのう敷島

地元の鮮度抜群な朝採り野菜、手作りの味噌や梅ジャムなどの加工品が所狭しと並びます。

● 〒400-0121 甲斐市牛句3294
● 月曜定休

詰め放題・食べ放題のプチ農業体験も楽しめる！



5月中旬 〜 6月下旬

梅もぎ体験

● 敷島梅の里の梅園
● 問合せ先：農事組合法人ゆうのう敷島
● 055-267-0831



5月下旬 〜 6月上旬

桑の実摘み体験

● 甲斐市登美農園
● 問合せ先：甲斐市商工会
● 055-276-2385

NEW

ファン必見のサンリオミュージアムが甲斐市にオープン！



© 2026 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L664587





山梨いちごの王さまミュージアム

MAP P14 F-3

山梨出身の辻信太郎が「みんななかよく」の想いを込めて開設した、サンリオの歴史や創成期を伝えるファン必見のミュージアム。

● 〒400-0111 甲斐市竜王新町1860-4
● 不定休

TOPIC

甲斐市の特産品 やはたいも

旬の時期 9月〜12月



やはたいもは釜無川の度重なる氾濫による堆積した肥沃な砂質土壌により、白くてきめ細かく粘りが強く、独特の風味があります。市内のスーパーやJA農産物直売所でお買い求め頂けます。

KAISHI no SHIORI
ACTIVITY

やまで遊ぶ

OUTDOOR AREA

甲斐市の北部は自然豊かな山岳地帯で
その自然を活かした
アクティビティが充実しています。

トレッキング
TREKKING

甲斐市には日本百名山に選ばれた山はありません。
でも、わたし百名山に選ばれる山はきっとあります。



山梨百名山　P① 深田記念公園駐車場30台

茅ヶ岳 かやがたけ　標高1,704m

「日本百名山」著者深田久弥氏の終焉の地として知られており、百名山ハイカーなら一度は訪れたい山である。山頂からは富士山、八ヶ岳、南アルプスなどの大パノラマが広がります。金ヶ岳へ縦走するハイカーも多い。

山梨百名山　P② 曲岳登山口 4台

曲 岳 まがりだけ　標高1,642m

市街地から北を眺めると山頂が右に傾いて曲がった様に見えます。曲岳の名前の由来とともにとてもわかりやすい山です。山体には岩脈が多く、東南側には岩石の風化により残った奇岩が目立ちます。

※県営林道冬期閉鎖あり





山梨百名山　P③ 平見城公民館 3台

黒富士 くろふじ　標高1,633m

黒富士山頂から北に延び、金峰山へと至る稜線の途上に位置する長窪峠から振り返ってみると「富士」の姿に見える。逆光のなか黒く見える姿がその名の由来。曲岳から縦走するハイカーも多い。

山梨百名山　P④ 太刀岡山登山口第一駐車場 10台
P⑤ 第二駐車場約 20台

太刀岡山 たちおかやま　標高1,295m

春には登山道沿いに咲くミツバツツジが美しい。山名はヤマトタケルが東征の帰路に山頂に太刀を残した伝説に由来する。中腹には約150mの大岩壁があり、ロッククライミングの聖地にもなっています。



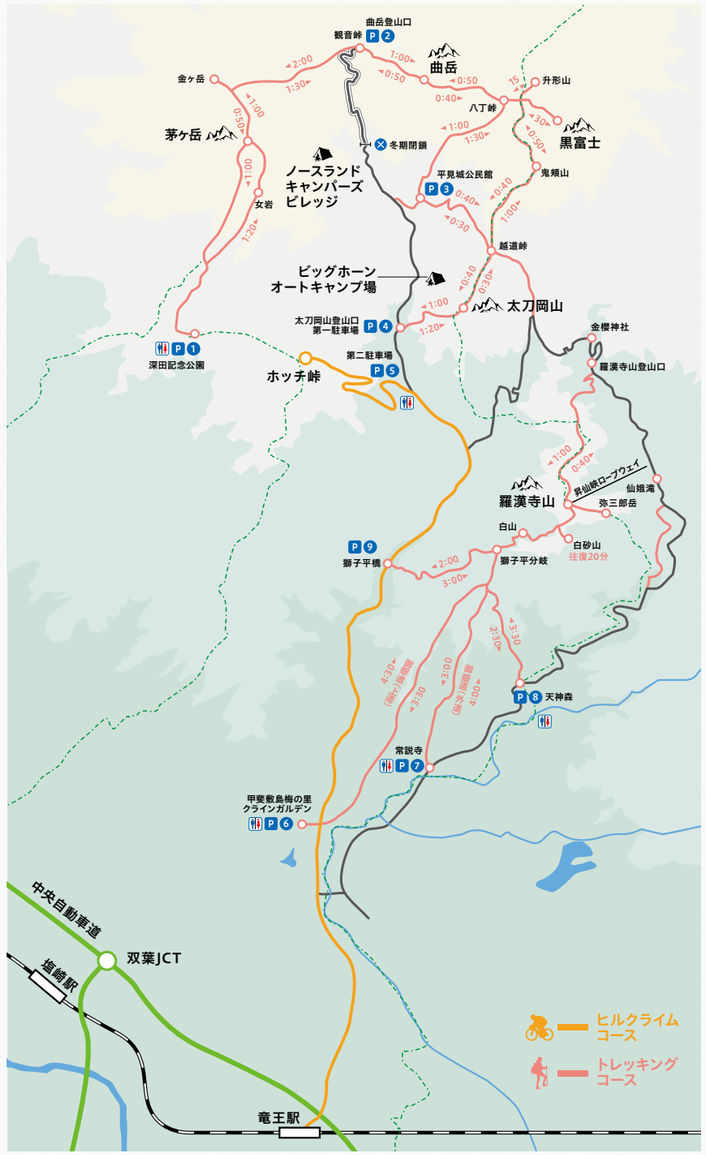


山梨百名山　P⑥クラインガルデン 10台
P⑦常説寺 5台
P⑧天神森 30台
P⑨獅子平橋 2台

羅漢寺山 らかんじやま　標高1,058m

かつて山の中腹に修験道場として栄えた羅漢寺がその名の由来で多くの修験者や信心深い当時の人々が入山した名残が多く残る歴史深い山です。石造物や炭焼き窯跡などかつての文化や生活を感じることができます。





トレイル ランニング
TRAIL RUNNING

オススメコース
御嶽古道上道



甲斐市の北部山麓には標高1,000m台の山々が連なり、1本の線を描くように自然の中に溶け込むようにトレイルランニングを楽しめる。春から夏にかけては低山ならではの生命力を感じる新緑があふれ、多くの花が咲き乱れるなかを走り抜けていくのは爽快だ。秋には美しい紅葉が登山道を彩り、いくら歩いても飽きることがない。冬の澄みわたった空気のなかで山頂から眺める名峰はいつにもまして力強く美しい姿を見せてくれる。

ヒルクライム
HILL CLIMB



距離：15.8ｋｍ
標高差：808m
平均勾配：約5%

ロードバイクのメッカ山梨県のなかでも坂好きなヒルクライマーたちにはこの坂道を紹介したい。標高285mの竜王駅北口から県道25号線～県道101号線を走り甲斐市北部の標高1,093mホッチ峠を目指す本格的な山岳コース。スタート後しばらくは緩やかな坂が続く。山間部に差し掛かると本格的な坂を谷間の渓流に沿って気持ちよく上り、最後には最大勾配17%の激坂とバリエーション豊かなコースが魅力。コース後半に峠から見える富士山は絶景。

キャンプ CAMPING



ノースランド キャンパーズビレッジ　MAP P13 A-4

標高1200m、茅ヶ岳中腹の谷あいの広大な敷地にあるキャンプ場。珍しい幌馬車型キャビンが、日常とは違う空間を作り出します。

- 〒400-1121 甲斐市上芦沢1352
- 055-277-0105
- 月曜・火曜・水曜定休
- 冬期休業



ビッグホーン オートキャンプ場　MAP P13 B-5

大自然に囲まれたキャンプ場で気軽にアウトドア体験を楽しめるプランが充実。キャンプ初心者やファミリーにおすすめです。

- 〒400-1121 甲斐市上芦沢1159
- 055-277-0080
- 平日定休（夏休みを除く）
- 冬期休業

TOPIC

甲斐八山縦走

羅漢寺山（弥三郎岳）→ 太刀岡山
→ 鬼頬山 → 黒富士 → 升形山 → 曲岳
→ 金ケ岳 → 茅ケ岳

総距離：34km
累積標高：2,960m

甲斐市には8つのピークがあり、縦横無尽に走る里山の登山道をつなげていくと全ての山を巡ることができる。御嶽道上道から気持ちのいい尾根道へ入るとシングルトラックのトレイルが続き、少しずつ高度を稼いでいく。御嶽道上道と外道の合流点から羅漢寺山（昇仙峡ロープウェイパノラマ台駅方面）を目指してさらに北へ。パノラマ台へ向かう道中には白山と呼ばれる眺望地があり、風化した花崗岩が白く山肌を覆っていることがその名の由来で白根三山をはじめとする名峰を一望できる。また、その先には富士山やパノラマ台が眺望できる白砂山がある。踏み後のしっかりした登山道を辿り、パノラマ台駅へ。弥三郎岳山頂はパノラマ台駅のすぐ目の前であるため、ロープウェイを利用すれば難なく山頂へ到達できる。弥三郎岳山頂を早々に後にし、金櫻神社方面へ林道を下り、昇仙峡ラインを草鹿澤へ向かい、ダブルトラックの越道峠を駆け上がっていくと太刀岡山と鬼頬山をつなぐ稜線へと至る。南へ向かい太刀岡山山頂を踏み、来た道を戻り鬼頬山へ。向かう道中東側には燕岩岩脈が見え、差し込む西日が作る陰影が美しい。鬼頬山の先には黒富士へ至る分岐があり山頂へ向かう。黒富士山頂から黒富士分岐へ戻り、甲府方面へ少し進めば升形山の岩稜ピークへと至る。岩稜ピークから下り、西へ進むと八丁峠分岐があり、このあたりにはミツバツツジが群生していて春には可憐なピンク色が目に嬉しい。観音峠方面の急登を越えると曲岳山頂だ。観音峠方面へ稜線を下ると道路向かいに茅ヶ岳登山口があるのが分かる。観音峠の急坂を登り、一息ついて振り返ると曲岳、黒富士、太刀岡を見下ろすことができる。岩をよじ登るような坂を登りきると茅ヶ岳と金ケ岳の中間点に至り、明野方面へ向かうと甲斐市最高地点1764m金ケ岳ピーク、踵を返し韮崎方面へ向かうと茅ケ岳へ至る。金ケ岳から茅ケ岳縦走の途中にある名所石門をくぐり、さらに進むと茅ケ岳山頂へと到達する。茅ケ岳山頂から南へ下ると日本百名山著者である深田久弥先生の慰霊碑があり、多くの登山者がここで石を積み冥福を祈る。さらに下ると深田記念公園へ至り、すべての山を巡り終える。甲斐の八山を堪能してみてはいかがでしょうか？

KAISHI no SHIORI
HOTSPRING

温泉

HOTSPRING

たっぷりのお湯でゆったりと
心も体もリラックス。
武田信玄公の時代から
湯治で有名な山梨のお湯を
お楽しみください。









神の湯温泉
宿泊可

敷地内から豊富に湧き出る自家源泉は飲泉も可能な上質湯

- 〒400-0104 甲斐市竜地17
- 0551-28-5000
- 11:00～23:00
- 年中無休

MAP P14 E-4



竜王ラドン温泉 湯～とぴあ
宿泊可

総応援数100万票以上の温泉総選挙2021「健康増進部門」3年連続全国1位の健康温泉です。

- 〒400-0113 甲斐市富竹新田1300-1
- 055-276-9111
- 10:00～23:00(入浴のみ)
- 年中無休

MAP P14 F-4



山口温泉

純温泉認定の100%源泉かけ流し無加温温泉。源泉を直接湯口に流す約37℃の大人限定湯治温泉。

- 〒400-0115 甲斐市篠原477
- 055-279-2611
- 9:00～19:30
- 月曜定休

MAP P14 G-4



山梨日帰り温泉湯めみの丘

絶景と源泉かけ流しが自慢のお風呂です。泉温の異なる5種類の浴槽を楽しめます。

- 〒400-0105 甲斐市下今井2361-11
- 0551-28-2500
- 10:00～22:00
- 偶数月の第1木曜定休

MAP P14 E-3



神明温泉志麻の湯

古くは自噴する温泉で、神経痛、関節痛などに効能があり、市内外より多くの方に親しまれています。

- 〒400-0123 甲斐市島上条3123
- 055-277-1311
- 10:00～20:00
- 月曜定休(祝日の場合は翌日)

MAP P14 E-4



百楽泉

のどかな田園の中、南アルプス、八ヶ岳、富士山と360°の絶景を眺めながら、くつろぎのひとときを。

- 〒400-0108 甲斐市宇津谷1715-1
- 0551-28-6000
- 10:00～20:00
- 火曜定休(祝日の場合は翌日)

MAP P14 E-2



KAISHI no SHIORI
HISTORY

歴史

HISTORY

「甲斐」の名称は、外との「交わい」を
原動力として発展したという
意味の「交い」が由来とも
言われており、人と文化の交流点が
歴史となり多く残っています。





白輿〔日本遺産構成文化財〕

常説寺にゆかりある順徳上皇が、金桜神社への奉納品を載せたとも、上皇ご本人がお乗りになったともいわれています。輿の部分の間口89cm、奥行95cm、高さは約1mで、鎌倉時代の作といわれています。

- 〒400-1112 甲斐市吉沢714(常説寺)

※見学はお寺(055-277-3727)にお問い合わせください。

MAP P14 D-5

信玄堤

氾濫を繰り返す釜無川を治めるために武田信玄が造ったといわれる堤防で、古文書などから竜王付近の堤防は1560年以前には完成していたことがわかっています。堤防は破損と修復を繰り返すため築堤当時の姿は不明ですが、現在も甲府盆地を水害から守っています。

MAP P14 F-3





光照寺薬師堂

武田氏滅亡の際の戦火からも逃れた、おそらく市内で一番古い木造建物です。約500年前の建築様式が特徴的で、春にはお祭りが行われます。

- 〒400-0106
甲斐市岩森1622

MAP P14 E-2



天澤寺山門

武田二十四将の飯富・山県両氏にゆかりあるお寺で、墓地には両氏のお墓もあります。山門は江戸時代後期の建立です。

- 〒400-0113
甲斐市亀沢2609(天澤寺)

MAP P13 D-4



慈照寺法堂

法堂とは本堂のこと。竜王の地名の由来となった「竜王水」が湧くお寺で、広い境内には多くの文化財があります。

- 〒400-0118
甲斐市竜王629-1

MAP P14 F-3



木造五百羅漢像〔日本遺産構成文化財〕　木造阿弥陀如来坐像〔日本遺産構成文化財〕

昇仙峡を流れる荒川。その荒川にかかるつり橋を渡った先にある羅漢寺に伝わった仏像群で、約600年前の室町時代に造られました。ちなみに羅漢とは「全ての煩悩を滅した状態に達した人」のことです。

- 〒400-0112 甲斐市吉沢4835番地3(羅漢寺)

※仏像は保管庫内に安置されています。間近で見学なさりたい方は下記までご連絡ください。
日程調整の上、対応いたします。

MAP P13 C-6



旧金桜神社石鳥居〔日本遺産構成文化財〕

金峰山や金櫻神社へ甲斐市方面から向かう際、最初にくぐる鳥居でしたが、現在は移築されています。鎌倉時代の形式といわれ、がっしりとした姿が特徴です。

- 〒400-0121
甲斐市牛句2814番地(敷島総合公園内)

MAP P14 E-4

※文化財に関する問い合わせは市生涯学習文化課文化財係 TEL 055-278-1697

KAISHI no SHIORI
HISTORY

御嶽古道

MITAKE KODOU

JAPAN HERITAGE
日本遺産



歌川広重が描いた風景

「甲州御嶽道外道ノ原」歌川広重も御嶽古道を歩いて金櫻神社へ参詣し、その折に古道の奇石や景色を描いている。



旧羅漢寺の遺構

開山当時は羅漢寺山の中腹にあったが1651年に火災で焼失。その後、現在の場所に再建されました。石組みなどかつての遺構を観ることができます。



白山（白砂利）

小さな松が所々に見える風化した白い花崗岩砂に覆われた斜面からは、太刀岡山・茅ヶ岳・鳳凰三山・甲斐駒ケ岳などのすばらしい景観が望めます。



歌川広重が描いた鞍かけ岩

江戸時代の浮世絵師歌川広重が思わず筆を取って描いた奇岩。なるほど納得の存在感である。

浮世絵師 歌川広重が絵にした古道の奇石や景色

金峰山は、平安時代に山岳信仰の山として開山し、山頂直下にそびえる五丈岩の元に蔵王権現をまつり、古代から中世には修験道の場として栄え、特に南北朝時代には、奈良県吉野の金峰山に擬して全国の山伏や修験者たちが入峰修行したといわれています。

そして、そこへ参詣するための道を「御嶽道」といいます。

「甲斐国志」によると、江戸時代には参拝のための登山道が9箇所あり、それぞれに里宮が設けられ、賑わったと伝えられています。

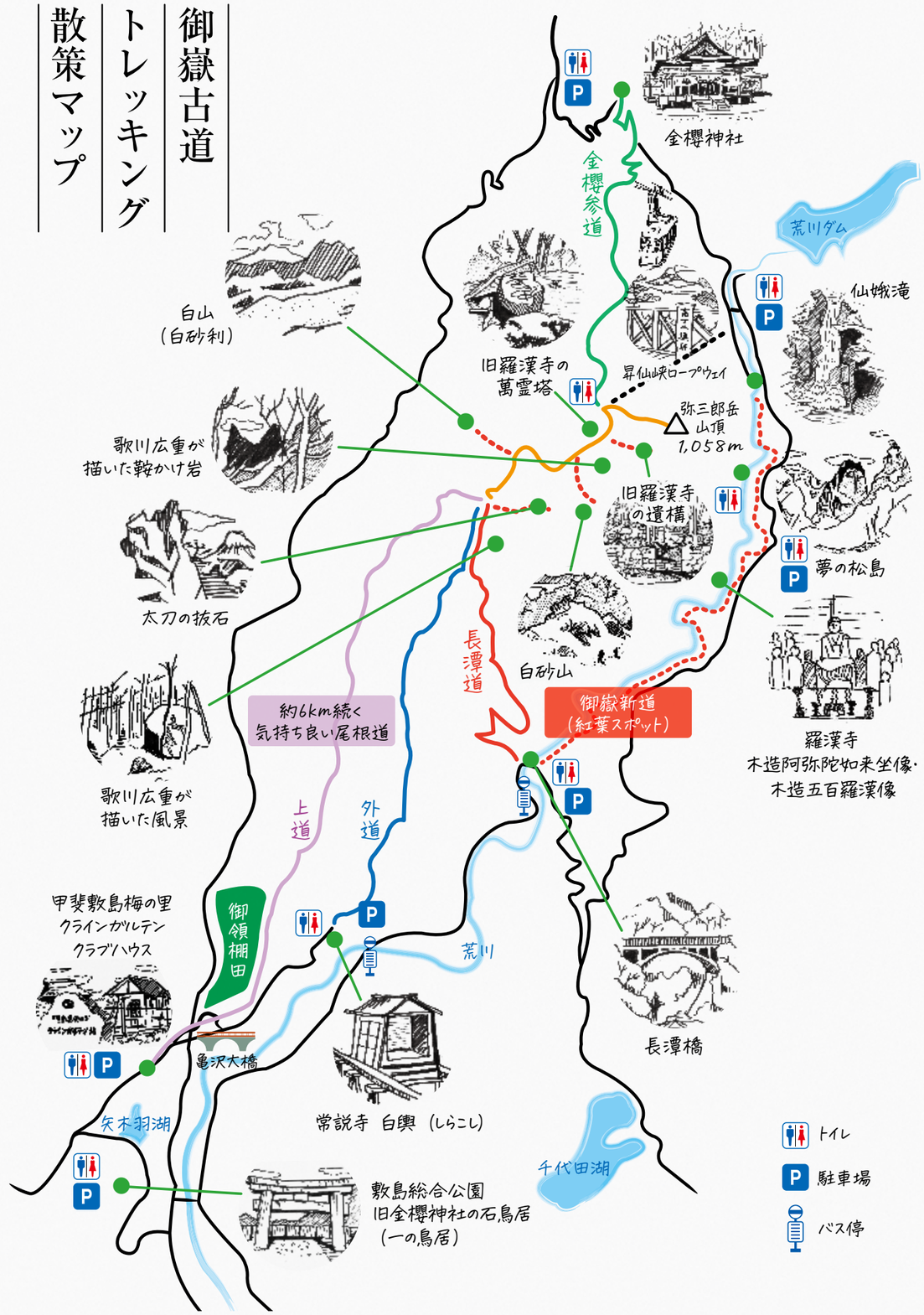
昭和59年に甲斐市吉沢地内の田んぼのなかに倒伏していた鳥居の調査が行われました。現在、敷島総合公園内に移築復元されているこの鳥居は、金櫻神社の一の鳥居と伝えられており、甲斐市内の御嶽道の出発点だとも言えます。

ここからのルートは2筋あり、このまま尾根伝いに登っていくのが「上道」、ここから吉沢を経由して沢伝いに進むのが「外道」です。現在、御嶽道は御嶽古道と呼ばれ多くのハイカーたちに親しまれています。

日蓮聖人や歌川広重も歩いた御嶽古道には長い歴史が折重なっています。

長い歴史の中でここを歩いた旅人と時を超えて空間を共有できる、そんなことが感じられる道でもあります。

御嶽古道 トレッキング 散策マップ



甲斐市全体地図

- 公園
- 図書館
- お買い物
- 温泉
- ワイナリー
- キャンプ場
- 神社
- 寺院
- ゴルフ場
- 花畑
- ミュージアム

北杜市
韮崎市
南アルプス市
甲府市
昭和町

ノースランド キャンパーズ ビレッジ
曲岳
黒富士
茅ヶ岳
ビッグホーン オートキャンプ場
太刀岡山
深田記念公園
金櫻神社
清川地域 ふれあい館
敷島C.C.
昇仙峡ロープウェイ
羅漢寺山
御嶽昇仙峡 (P3)
羅漢寺
甲斐ヒルズC.C.
天澤寺
長潭橋
御嶽古道 (P11~P12)
昇仙峡C.C.
敷島醸造
睦沢地域 ふれあい館
常説寺
吉沢地域ふれあい館
サントリー登美の丘 ワイナリー
竜地公園
ゆうのう敷島
梅の里
敷島総合公園
百楽泉
双葉スポーツ 公園
岩森の花畑
中央自動車道
シャトレーゼ ベルフォーレ ワイナリー
神明温泉 志麻の湯
カルチャーパーク
甲斐市役所敷島庁舎
島上条公園
敷島図書館
塩崎駅
光照寺薬師堂
山梨日帰り温泉 湯めみの丘
甲斐市役所 双葉庁舎
双葉図書館
双葉スマートI.C.
神の湯温泉
中下条公園
双葉水辺公園 双田橋
山梨いちごの王さま ミュージアム
JA梨北直売所 よってけし
赤坂台総合公園 (ドラゴンパーク)
JR中央線
三社神社
信玄堤公園
慈照寺
竜王駅
甲府駅
JA山梨みらい直売所いーなとうぶ
信玄橋
竜王図書館
甲斐市役所竜王庁舎
竜王ラドン温泉 湯~とぴあ
釜無川スポーツ公園
山口温泉
山縣神社
やはた公園
竜王中部公園
西八幡公園
kai・遊・パーク
中部横断道
開国橋
竜王南部公園
甲府昭和I.C.
南甲府駅
甲斐住吉駅
国母駅
JR身延線
韮崎I.C.
白根I.C.